

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町最上350
TEL (0126) 45-2721

第302坑道中隊訓練検閲



第12施設群長(荒関1佐)は、令和3年7月18日(日)から21日(水)までの間、上富良野演習場及び孫別演習場において、第302坑道中隊(中隊長・松枝1尉)に対し「第一線陣地守備部隊及び方面直轄部隊が展開する後方地域における防衛支援に任ずる坑道中隊の行動」について訓練検閲を実施した。

検閲開始に当たり統裁官(群長)として「坑道掘削のプロとして、状況に適応して任務達成せよ。」「中隊一丸となり、いかなる困難も克服し任務達成に邁進せよ。」「安全管理の徹底」の3点を要望した。

第302坑道中隊は18日、岩見沢駐屯地で隊容検査を受け、中隊長の前進命令下達を皮切りに状況開始となった。中隊は、上富良野演習場へ向けて機動を開始し、当日夕方、坑道小隊(坑道小隊長・浪花3尉)は当初の任務である坑道式陣地の構築に関して関係部隊(第2地对艦ミサイル連隊)との調整を実施した後、設計小隊の一部支援を受けつつ坑口の偽装網の展張、掘削、コンクリート吹付、ロックボルト打設、枕材設置、ライナープレート構築と順調に任務をこなし、20日の早朝、構築作業を完成させ、関係部隊に引渡しを完了した。また、設計小隊(設計小隊長・木下2尉)は19日朝以降、孫別演習場で第一線守備部隊の施設支援任務を開始、20日午後以降は、中隊主力で孫別演習場に転進、大規模地雷原、地雷による道路路閉塞及び対ヘリボン障害を構成して所望の間内に障害構成を完了させた。

訓練検閲間は猛暑に見舞われたが一件の事故も無く、坑道式陣地の構築及び障害構成作業の任務を完遂した。第302坑道中隊は施設科部隊としてこれからも高度な練度を保持すべく日々錬磨していく。



地雷原道路閉塞



対ヘリボン障害



重機関銃試射



隊容検査



竹谷2曹

鈴木2曹

大川2曹

優秀隊員



コンクリート吹付

令和3年度新隊員後期「施設」修了検定及び修了式を実施



高所作業での「連結」



十字結び「連結」



大木槌による「植杭」

～修了検定～



「重材料運搬」気合の一致



同期と記念撮影



「学科試験」



「重材料運搬」



鉄線による「連結」

～修了式～



副群長

群長

教官（吉田3尉）

令和3年度新隊員特設課程「施設」及び
一般隊員補修課程後期「施設」教育修了式

9月17日（金）、第12施設群（群長・荒関1佐）は令和3年度新隊員特設課程「施設」及び一般隊員補修課程後期「施設」教育修了式を実施した。7月2日から後期教育を開始して3カ月間、施設科隊員として必要な基礎的知識及び技術である連結（高所作業におけるロープワーク）、重材料の取り扱い（重い丸太を複数人で運搬する要領）、漕舟（水害時の災害現場でも使用するボートの操作要領）及び爆破（爆破薬の取り扱い要領）などの教育を受けた。後期教育参加者36名を代表し、女性隊員が教育修了を申告し、修了証書が授与された。

群長は「各部隊へ旅立つ諸官らが、「プロ」の施設科隊員としてさらに活躍、同期「一丸」となり、さらなる飛躍を遂げることを心から祈念する。」と訓示を述べた。

式終了後、最後の教育隊終礼及び班終礼を実施すると、涙を浮かべながら同期や班長と別れを惜しんだ。

36名全員が「施設科隊員のプロの卵」として、岩見沢駐屯地、上富良野駐屯地及び釧路駐屯地へとそれぞれ旅立った。



同期の見送り



教育隊最後の終礼



修了証書授与

令和3年度群持続走競技会

9月15日(水)、第12施設群(群長・荒関1佐)は令和3年度群持続走競技会を実施した。

本競技会は、岩見沢駐屯地内及び隣接の孫別演習場を含めた6kmコースを疾走し、体力検定に準じて個人のタイムを点数化し、中隊の平均得点により順位を決定する要領で実施した。

各中隊は日々の訓練や業務がある中、零細時間や課業外を活用し、優勝を目指して中隊一丸となり持続走の練成に励んでいた。

結果は、優勝第399施設中隊、準優勝第302坑道中隊となり、第399施設中隊は令和2年度群持続走競技会に引き続き二連覇を果たした。

統裁官である群長は、「勝利への飽くなき追求」、「安全管理・健康管理」の2点を要望し閉会式においては、「各中隊が中隊の勝利に貢献するために最後まで全力を尽くしている姿を目の当たりにし、非常に頼もしく感じた。」と述べた。

群は、今回培った気力・体力を引き続き維持・向上させ、任務遂行のための基礎体力を向上させていく。



力走する隊員



スタート



優勝
第399施設中隊



年代別及び女性の部

個人総合



岩見沢神社内慰霊碑の清掃等を実施

隊友会岩見沢支部

岩見沢支部初秋の暖かさのある9月4日（土）朝、岩見沢神社境内にて祀られている旧日本海軍の鎮魂の碑「錨」の清掃と参拝を行いました。

この「錨」は旧海軍軍艦の錨で海自大湊基地に保存されていたが、岩見沢海友会（海上自衛隊OB団体）の記念事業として、平成3年8月に当神社に鎮魂の碑として奉納されたものです。なお、この碑の施工は12施設群本部管理中隊が行っております。

また本清掃と参拝の後に、隣接して建立されている「忠魂碑」（日露戦争における英霊を顕彰している碑）についても清掃と参拝を実施して神社での活動を終了しました。

本活動は、藤原支部長、高柳・川口・長堀各副支部長・開藤会計理事、広報紙のスポンサーからは青木さん（Pub「あおき」店主）・小川さん（富国生命岩見沢営業員）の7名をもって実施しました。

活動した時間は約1時間の短い時間ではありましたが、二つの碑の前に先人の苦勞に思いをはせるとともに、哀悼の誠を捧げることができました。



ヘリコプター体験搭乗！！



令和3年10月3日（日）岩見沢駐屯地（司令・荒関1等陸佐）は、第11飛行隊と自衛隊札幌地方協力本部岩見沢地域事務所の協力を得て、ヘリコプター（UH-1）の体験搭乗を実施した。

体験搭乗に参加したのは、駐屯地モニター、自衛隊に興味のある中高生等20名の皆様に、岩見沢市街地から美唄市街地の上空を巡る約10分間のフライトを体験してもらいました。

また、岩見沢地域事務所が自衛隊の制服を試着体験できるコーナーや、モコちゃん（札幌地本キャラクター）と一緒に記念撮影できるコーナーを設置し、参加者の皆様も大いに賑わっていました。

当日は、晴天に恵まれ最高の空中散歩となり、参加した高校生の一人は「近くで見た迫力あるヘリコプターに感激しました。また、岩見沢市街を上空から見れるとは思いませんでした。楽しかったです。」と話した。

岩見沢駐屯地はこれからも自衛隊に対する理解と認識を深めてもらい、自衛隊入隊へのきっかけになるよう今後も体験搭乗を実施したい。



搭乗する家族



操縦席を見学



モコちゃんと記念撮影



上空からの岩見沢市街



制服を試着体験



着陸前のヘリコプター

防衛省 職 員 家族 団体傷害保険
 <障害所得補償保険 (GLTD)>・<親介護補償特約>
 防衛省 退職後 団体傷害保険
 防衛省 共済組合 がん保険
 防衛省 共済組合 火災保険
 お申込み・お問い合わせ先
 岩見沢駐屯地保険室 (内線 338)
 弘済企業(株)保険常駐員 三浦勝行

Pub
 あおき
 岩見沢市2条西2丁目
 TEL 0126-24-8085

株式会社
 TKK トッキュウ
 Tokkyu
 物流・・・
 それは“まごころ”のネットワーク
 本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
 TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053
<http://www.tokkyu-group.jp>
 (札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)

SNACK
 北の国から
 飲み放題 3300円 (5名様から)
 岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主 平井
 TEL 0126-(22)-8873

千葉電気工事株式会社
 代表取締役 千葉賢司
 岩見沢市東山10丁目6番3号
 電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で
 岩見沢 平安閣
 岩見沢市5条東2丁目
 TEL.0126-23-4581
 0120-20-1143

Electric Life Creator
 SOIDEN
 省エネ・節電のスペシャリスト
 株式会社 創電
 本社/岩見沢市大和2条2丁目17番地
 TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
 札幌営業所/札幌市中央区南2条2丁目3番14号SDビル3F
 TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701
 三笠営業所/三笠市いちきり16-8
 TEL(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL
 駅東市民広場
 イベントホール赤れんが
 多彩な催しにご利用いただける施設です。
 お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871
 岩見沢市有明町南1番地14
 株式会社 振興いわみざわ
 代表取締役 北市 宗三

みらいのカタチ NEWin1
 札幌支社 岩見沢営業部
 本田 波留 菜・土居 恵
 〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
 Tel.0126-22-4813
 防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
 加藤 真奈美
 〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
 Tel.0126-22-1001 内線338
 日本生命保険相互会社 001-20-044

確かな安心を、いつまでも
 明治安田生命
 陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当
 小林 美香
 明治安田生命保険相互会社
 札幌支社 岩見沢営業所
 〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1
 TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

自衛隊退職者雇用協議会
 岩見沢支部
 事務局: 岩見沢商工会議所内
 支部長: 松浦 淳一
 TEL: 0126-22-3445

岩見沢駐屯地ホームページ

昭和28年から現在までの歴史や広報紙、
 部隊の訓練やイベント情報などを随時更新
 しています！



QRコード
 あります！

ぜひ、ご覧ください！

昇任

【第12施設群】

1等陸士

田中 零唯 (本管中)

茨木 朔夜 (398施中)

友田 志侍 (398施中)

嶋谷 拓人 (398施中)

長田 幹太 (399施中)

佐藤 陸飛 (399施中)

清水 大貴 (400施中)

ゼン 斗真司 (400施中)

佐藤 令一 (302坑中)

黒政 将平 (400施中)

【第2直接支援中隊】

1等陸士

吉野 穂波

(以上10月1日付)

第5旅団レンジャー帰還



第400施設中隊
高嶋3曹

第398施設中隊
長嶋3曹

12施設群に新たなレンジャー隊員誕生

レンジャー帰還報告



修業成績優秀者



第10期中級陸曹課程
第399施中 木村2曹



302坑中 川邊3曹(夫)
400施中 川邊士長(妻)
長男 陽乃亮(はるのすけ)くん
R3. 7. 14生



399施中 前田3曹
長男 蒼輔(そうすけ)くん
R3. 8. 25生



399施中 岡3曹
長男 龍禅(りゅうぜん)くん
R3. 8. 25生

こんにちは赤ちゃん

陸上幕僚長表彰 岩見沢駐屯地業務隊



定年退官



業務隊
准尉 田河 俊一郎
(10月13日付)



本部管理中隊
曹長 高橋 克彦
(10月3日付)

永年の勤務
お疲れさまでした。